

2016年4月27日  
株式会社 ディー・ディー・エス  
[www.dds.co.jp](http://www.dds.co.jp)

## 2016 Japan IT Week 春 第13回 情報セキュリティ EXPO 春 出展のお知らせ ～5月11日(水)から13日(金)まで東京ビッグサイトにて開催～

指紋認証を始めとした様々なセキュリティ・ソリューションを提供する株式会社ディー・ディー・エス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：三吉野 健滋、以下、DDS）は、5月11日（水）～13日（金）に東京ビッグサイトにて開催される「第13回 情報セキュリティ EXPO 春」に出展いたします。

同展は、ITの専門展である「Japan IT Week 春」の一環として開催され、情報セキュリティ対策のあらゆる製品が一同に集結する国内最大規模の展示会です。今年度は、「2016 Japan IT Week 春」全体で出展社数が110社増加し、計1,600社（見込数）で開催されます。

DDSのブースでは、「指紋認証は次のステージへ(Bye-bye パスワード)」をテーマに、安心・安全そして便利な指紋認証ソリューションを、お客様のニーズに合わせてご紹介します。（詳しい出展内容については、次ページにてご案内しております。）

パスワードレス社会の実現を推進する企業として、EVEシリーズ・UBFシリーズ・FIDO関連ソリューション等の幅広い製品を用意し、お抱えの課題に対して最適なソリューションをご紹介いたします。是非DDSの展示ブースにお立ち寄りください。

### ■ 開催概要

開催日程	2016年5月11日(水)～13日(金) 10:00～18:00（最終日のみ 17:00終了）
会場	東京国際展示場「東京ビッグサイト」東展示場 〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1
ブース位置	東41-18
アクセス	りんかい線「国際展示場」駅下車 徒歩約7分 ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分
主催	リード エグジビション ジャパン株式会社
参加方法	主催者Web サイトから事前登録(無料)を行ってください。 <a href="https://form.reedexpo.co.jp/DDES/?lg=jp&amp;tp=inv&amp;ec=IST">https://form.reedexpo.co.jp/DDES/?lg=jp&amp;tp=inv&amp;ec=IST</a>

## ■ 展示製品

EVE FA	【二要素認証プラットフォーム】 高精度な指紋認証で情報漏洩を防止。指紋やICカード、PW等による単一認証の他、それらを組み合わせた二要素認証にも対応
EVE MA	【多要素認証統合プラットフォーム】 指紋認証認証、ICカード認証、静脈認証等を組み合わせて情報漏洩を防止。マイナンバー制度への対応に向けログ管理機能を向上。
EVE FA Standalone Edition	【スタンドアロン型指紋認証システム】 サーバー不要のスタンドアロン製品。PC1台から指紋認証を導入可能
magatama™	【ウェアラブル指紋認証機器】 デバイスとソリューションのデモを展示。

※事前にご登録いただいた企業様向けには、magatamaデバイスの配布も行う予定となっております。  
(要事前登録。登録方法は下記magatamaサイトをご覧ください。)

<https://magatama.jp/>

## 《株式会社ディー・ディー・エスについて》

当社は、指紋認証ソリューションのリーディングカンパニーとして創業以来、産学連携による技術開発に積極的に取り組んでおります。多様化する情報セキュリティ・ソリューション・ニーズに対応可能な「多要素認証プラットフォーム EVE MA」および「二要素認証ソリューション EVE FA」をはじめとする情報セキュリティ製品の開発・販売を行っております。

2014年4月、オンライン認証の標準化団体である FIDO (Fast IDentity Online) アライアンスに、国内企業として初めて加入。2015年10月には、FIDO 認定製品である指紋認証デバイス“magatama™”を発表し、本人認証の世界を広げる新しい認証サービスの普及に努めております。

## 《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社ディー・ディー・エス  
バイオ営業部 (TEL: 03-3272-7900)  
Email: [sales@dds.co.jp](mailto:sales@dds.co.jp)

・プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

・プレスリリースに掲載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください